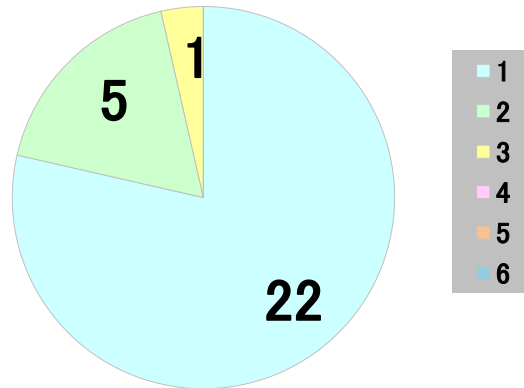


H23年度 DC・PDのキャリアパス多様化支援セミナーⅡ／グラフ

回答者数:28名

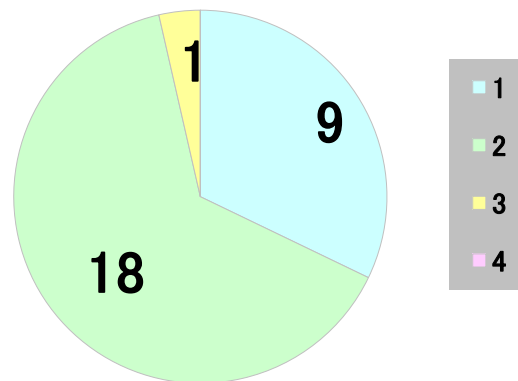
[1]「DC・PDのキャリアパス多様化支援セミナーⅡ」は参考になりましたか？

- 1.大変参考になった 2.参考になった 3.どちらとも言えない 4.参考にならなかった
5.全く参考にならなかった 6.未回答



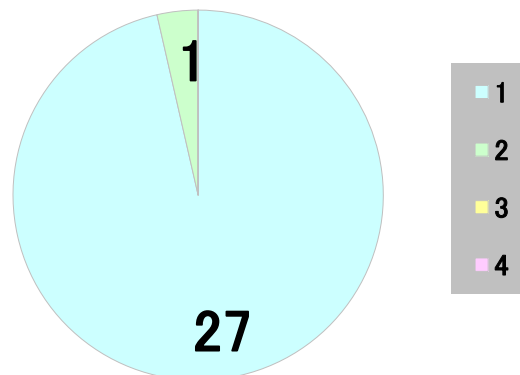
[3]講義時間についてお尋ねします。

- 1.長い 2.ちょうどよい 3.短い 4.未回答



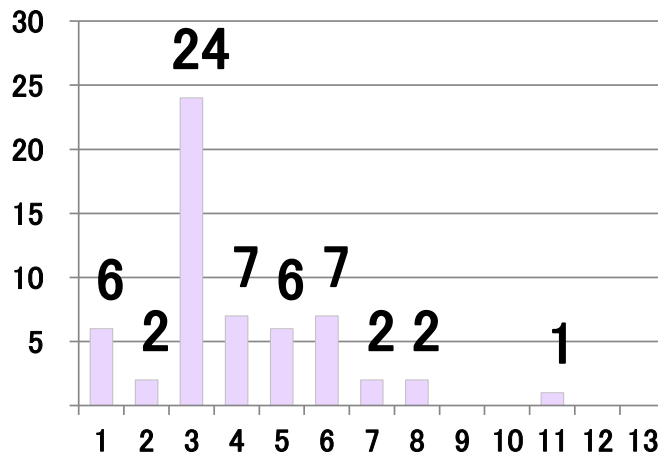
[4]このようなセミナーは続けたほうが良いと思いますか？

- 1.続けた方が良い 2.どちらともいえない 3.続けなくても良い 4.未回答



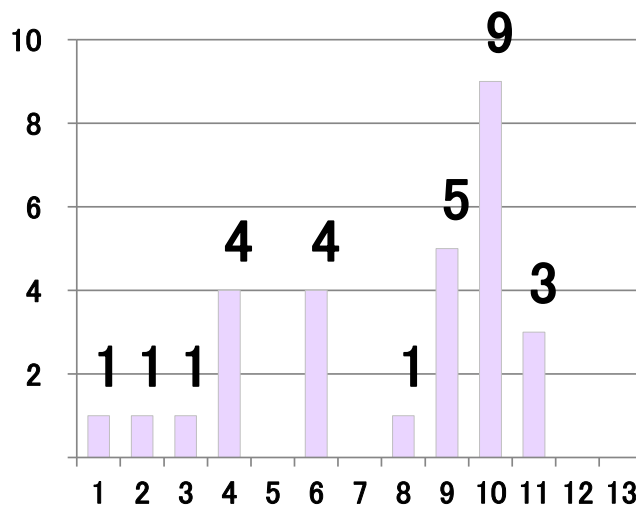
[5]今回のセミナーをどこで知りましたか？(複数回答可)

- 1.学内ポスター 2.チラシ(学部掲示) 3.S-cubicからの案内メール 4.S-cubic HP
 5.人材育成本部 HP 6.食堂の三角POP 7.学内便の案内 8.クチコミ(友人・先輩からの紹介)
 9.クチコミ(教職員からの紹介) 10.アカリクWEB 11.アカリクメルマガ 12.その他 13.未回答



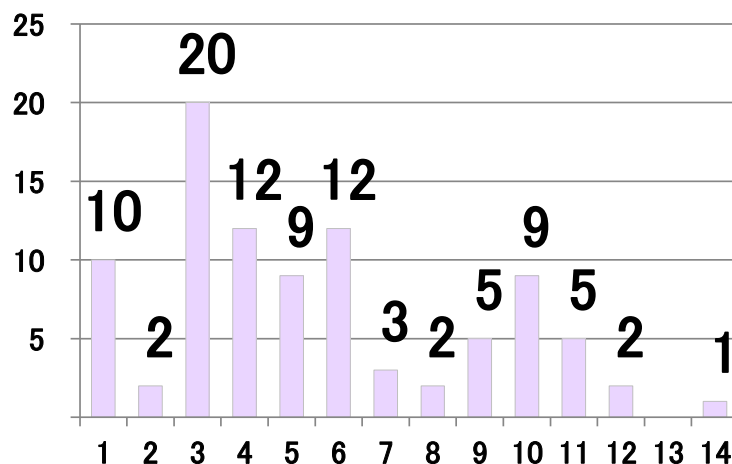
[6]専門区分をお答えください

- 1.情報・通信系 2.機械系 3.電気・電子系 4.物理系 5.数学系 6.材料・物質系 7.建築・土木系
 8.環境・資源系 9.化学系 10.生物・農学系 11.医学・薬学系 12.その他理系 13.未回答



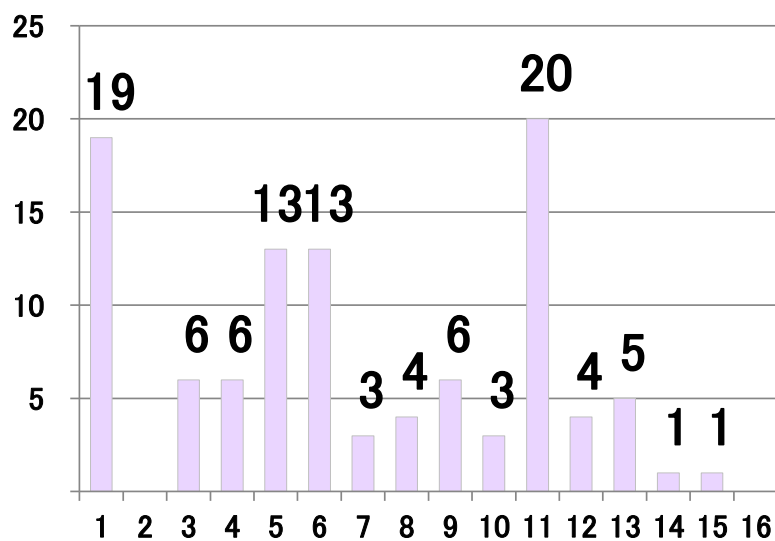
[7]就職を考えた場合、仕事選びにおいて重視する点は？(4つまで選択可)

- 1.スキルが身につく 2.キャリアアップができる 3.社会貢献ができる 4.誇りを持てる
 5.自分の夢に合致 6.楽しく仕事ができる環境 7.幅広い人脈掲載が可能
 8.高い収入が期待できる 9.安定した生活が保障される 10.専門性を活かせる
 11.裁量でやりたいことができる 12.ビジネスの場で自分を試せる 13.その他 14.未回答



[8]会社選びに関しては、その会社のどのような点を重視しますか？(4つまで選択可)

- 1.実力・技術力 2.知名度 3.将来性(成長性) 4.安定性 5.社会貢献度 6.雰囲気
7.福利厚生など 8.教育・研修制度 9.給与・収入 10.勤務地 11.仕事内容 12.海外展開状況
13.魅力的な社員の存在 14.博士の活躍ぶり 15.その他 16.未回答



H23年度 DC・PDのキャリアパス多様化支援セミナーⅡ／その他の回答・自由記入欄

[2] 参考になった方：どの点が参考になりましたか？さらに聞きたい点はありませんか？	
1	博士課程の学生として、どのようなスタンスで就活に臨むのかという点で、自分だけでは思いつかなかったことを考える機会があったことが一番大きいです。一般の方が考える博士課程の突かれると弱いところ（年齢や専門バカなど）についても意識できたので良かったと思います。
2	就活は売り手として振る舞うという点。自分は悪い意味の恐縮をしてしまいがちなので気をつけます。
3	どのように行動すれば良いか、ある程度わかった。
4	バイオ系の産業規模に対して、人材が過剰なことがわかったこと。配布資料を参考にしながらESを書けそうよかった。
5	自己PRの内容や、ESの書き方が参考になりました。他専攻の博士と交流できたのも良かった。
6	ESなどの書き方のまずい点が明確にわかった。情報収集方法。
7	具体的な博士のESの書き方が分かって良かった。
8	企業からの見られ方、特に専門と人物評価のバランスについて。
9	現段階での博士の就職状況や就職活動の仕方などが知れて、大変参考になりました。
10	自己分析の方法、動機づけについて、勉強できました。
11	自分を客観的に見て、どのように、何をPRすればよいか参考になりました。
12	具体的にPDの就活の仕方を教えていただいたのが、とても参考になりました。今までは手探りで企業の方にお会いしてPDの採用はどのようになっていますかと聞きまわっていたので。
13	不安に思っていたことや、知りたい情報を得られた点が参考になりました。今後の活動が具体化できたこと、情報収集方法を知れたことが良かったです。
14	自己分析や、具体的なエントリーシートの書き方についてなど、これまで就職活動について全くイメージがつかめていなかったのが、非常に参考になりました。
15	博士の就職活動やとりまく環境などは今まで未知の世界でしたが、活動の進め方やポイント、状況などを理解することができ、参考になりました。
16	企業探しの具体的なツール（googleアラート、JREC-INなど）や、自己紹介書のテンプレは良かったです。
17	何が見られているのか、必要なのが実践的にとても良くわかった。
18	基本的考え方を改めて学ぶことができた。
19	自己PRの書き方などでの気を付ける点（目立たせ方や相手目線など）は、考えていたつもりだったが、甘かった、ということがわかった。
20	give and takeの姿勢が重要であることに気づかされた。
21	具体的にESの書き方、自己PRの仕方を知れたこと、ありがちなミスなどを知れた。同じ立場の人（DC）の話が聞けたこと。
22	具体的な博士の自己PR方法、強み、弱みを発見・確認することができた。
23	自己PRの具体的な方法、PRするにはどうしたら良いかという点。
24	スライドで、PDをさらにキャリア別に説明されていて参考になった。
25	就職のプロセス、情報収集の方法。
26	博士＝専門性という思い込みがあったが、人間性をアピールするという話は参考になった。大手の就活サイトに登録している企業が1.3%というのは、かなり驚いた。
27	自分のPRなど、自分を知るという客観視する方法を教えていただいた。

[11] セミナーに対する感想、アカリクの活動に対する今後の要望等をお願いします。（自由記入）	
1	やはり博士課程という少々特殊な環境で生きているので、通常のリクナビ、マイナビなどで得られる通常の就活とは違う点が一番聞きたいところでした。いくつも参考になる部分があったので出てよかったと思います。このようなイベントを今後も続けて欲しいです。
2	博士が「起業」するときの準備支援について。
3	博士が持つ疑問点等を整理して説明してくれたので大変良かった。ESの添削等もしてくれると助かります。
5	博士・PDに的を絞ったセミナーで、いろいろな質問を出来て、さらに返答も頂けてためになりました。
6	有料でいいので相談窓口などを設けて欲しいです。
7	就職活動について気づかない点がたくさんあることを知ることができた。今後も様々なセミナーをしてほしい。
8	具体例や、多数の参考資料があり良かったです。内容も、とてもわかりやすかったです。
9	必ずしも専門を活かす必要はないということが印象的でした。
10	就職について、今までより具体的に考えることができそうです。本日はありがとうございました。
11	もう少し早い時期に開催していただけたらより良かったです。

12	講義時間は長かったが、またやりたいワークもあったので、短時間分割2回でも良かった。
13	今回は博士課程の人に対する数少ない機会で、とても有意義だった。
14	函館キャンパスでもこのようなセミナーが出来ればいいかと思います。
15	内容が具体的でしたので、今後の就職活動へ活かすためのポイントを整理イメージすることができました。
16	セミナーは長丁場ではありましたが、具体的な例が、わかりやすく、かみくだいた例でお話ししていただき、参考になりました。
17	ドクター取得→アカデミアという雰囲気研究室があるが、それだけではないという気持ちに、さらに勇気をもてた。
18	いつも疑問に思っていたことがすっきりしました。セミナー内で質疑応答の時間があってもいいと思います。
19	非常に参考になった。専門性しか評価されないのではないか？即戦力しか必要とされていないのではないか？という思い込みが解消されたことが良かった。
20	アカデミックに、進学を希望しているが、相手に伝わるような文章の書き方などを知ることができ、求められている人材像が、少しではあるが、以前よりもイメージすることが出来た。それを知ることにより、自分を成長させる目標が明確になった。

[12]S-cubicへのご意見・ご要望など（自由記入）	
1	素晴らしい企画をしてくださり、ありがとうございます。
2	この様なセミナーを今後もぜひ開いてほしい。
3	とても参考になり自分自身のためにもなるセミナーでした。
4	今後も、このようなセミナーを行ってほしいと思います。
5	FirefoxでHi-Systemを見ると、スクロール等出来ない点を改善して欲しいです。
6	函館キャンパスでセミナーや何らかの就職に関する情報が入りやすくなればいいかと思います。
7	自分がアンテナを張りきれていなかったせいかもしれませんが、S-cubicの存在を知ったのは最近（12月）でした。できればもう少し、S-cubicの存在をアピールしていただければと思います。